

もっと！ もち米プロジェクト

※
56

毎月10日は
「名寄もち米の日」

問い合わせ・申し込み先
名寄市食のモデル地域実行協議会
(農務課農政係・風連庁舎1階)
☎01655③2511(内線2312)
ホームページ
<http://nayoro-mochigome.com/>

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと!もち米プロジェクト」を実施しています。

もっともちつき！臼&杵を貸し出します！

もち米の里名寄市では、もちつきが盛んに行われており、市では臼や杵などのもちつき道具を無料で貸し出ししています。学校行事や家族行事など、ぜひもちつきをしてみませんか？みんなでもちをついて、おいしいもち米をたくさん食べましょう！

もちつき貸出物品

①臼(木臼、石臼)②杵③蒸し器など

※臼と杵はこども用があります。

※希望される方は農務課(風連庁舎)までご連絡ください。



「名寄もっともち米プロジェクト」
ホームページにおいしいもちの
つき方を紹介しているよ。
ぜひチェックしてみてね！
<http://nayoro-mochigome.com/>

＼CHECK!／



▲石臼



▲木臼

COLUMN*

VOL.30

なよろっぽい家づくりの会

アスベストって何？《後編》

前編(広報なよろ11月号)で記述したように、いろいろな場面で便利に利用されたアスベストは、木造住宅にも建材や外壁の塗装材などに使われていますが、多くは鉄骨造や鉄筋コンクリート造に吹き付けられて利用されています。このように利用されたアスベストが、建物解体時やそれに触れることにより、鉱物の繊維となり空中を浮遊し、体内に吸入されたときに発がん性の物質となります。当然普段生活している室内にも浮遊していたり、建物解体時に大気に飛散してしまう事例も報告されています。よって、建物を解体する際には、発注者責任を問われるため、アスベストの知識を持つ技術者のアドバイスを受け、解体を発注する発注者として、細心の注意を払う必要があります。

実際に、現在空き家となっている建物の中にもアスベストを含有するものは少なくないため、

特に古い年代に建てられた建築物を解体する際にはアスベストが含まれている可能性も考えなければなりません。

しかし、具体的にアスベストという物がどのような物質なのかわからないという方も多くですし、正しい除去方法もわからないという方が多いはず。なよろっぽい家づくりの会は、このような専門の知識を持つメンバーの集まりです。解体をお考えの方は当会に問い合わせください。

◆アスベストの輸入量の変化



■問い合わせ なよろっぽい家づくりの会事務局
(NPO法人なよろ観光まちづくり協会内)
☎01654⑨6711